

(公社) 日本動物園水族館協会の愛玩動物看護師採用状況調査について

【調査概要】

- **対象** 日本動物園水族館協会 (JAZA) 加盟の動物園・水族館
- **目的** 愛玩動物看護師有資格者の「採用状況」「今後の採用意向」等の把握

【調査結果】

- 回答施設数：93
- 有資格者の**採用あり**：約**3割** (30.3%)
- 今後の採用**意向あり**：約**3割** (27.3%)

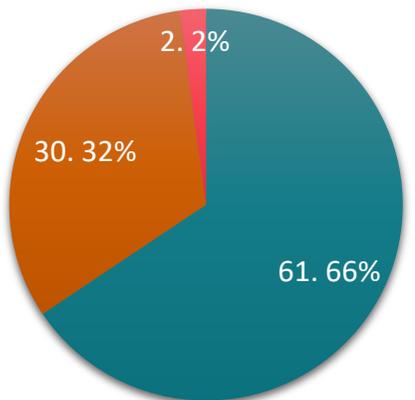
✓ 「獣医師確保が困難のため補助として採用を検討」「獣医師業務の部署で積極的に有資格者を採用したい」など、**獣医師不足の施設ではニーズ**が見られた。

✓ 「資格は**プラス要素**にはなりうる」といった声があり、**資格が採用の“参考要素”**となっている。

【考察】

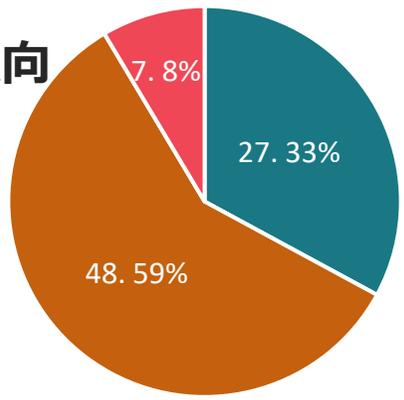
- 養成所等の動物園水族館を専門に学ぶコース等の存在が、採用の“参考要素”となる要因のひとつと考えられる。
- 採用意向は施設規模（施設内の診療施設有無）や運営方針等に違いがあることが影響していると推察される。

採用状況



■ 今は有資格の採用者がいない
 ■ 正規職員、パート等に有資格者がいる

今後の採用意向



■ 意向あり ■ 意向なし ■ その他 (わからない、未定など)

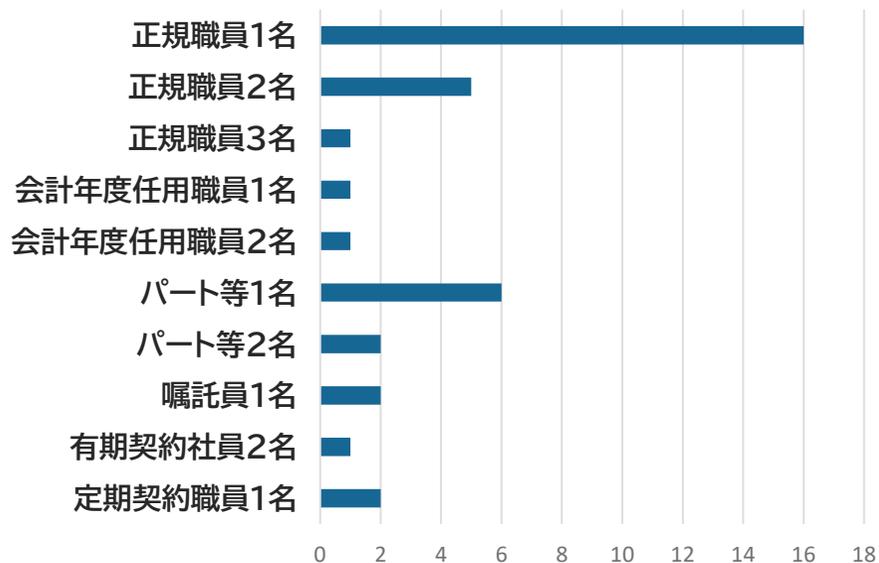
(公社) 日本動物園水族館協会の愛玩動物看護師採用状況調査について

【詳細結果】

- 有資格者がいる施設の中でも、正規職員1名のみ在籍というケースが43%を占め、少数配置が多い。
- 愛玩動物看護師として「積極的に採用した」施設は6施設のみ。
- 「採用した結果、有資格者だった」「既存職員が新たに資格を取得した」という場合が多い。
- 有資格者の業務内容は一般飼育員と同様の「飼育業務」が中心で、一部施設で採血・検査補助などの業務が任されている状況。

有資格者がいる施設 内訳①

(正規職員〇名・パート等〇名)



有資格者がいる施設 内訳②

